

序章 地方拠点地域の概要に関する事項

1. はじめに

(1) 出雲・宍道湖・中海地方拠点都市地域の策定と経過

出雲・宍道湖・中海地方拠点都市地域は、山陰地方の中心に位置し、島根県の行政・経済の中心地として多様な都市機能と自然の豊かさを有し、歴史的にも地域全体が旧出雲國の時代から同じ風土の中で同一の生活文化圏を形成している地域であり、ここに芽生えた文化的・風土的固有性は、これからの我が国にとって、国際化のアイデンティティを司る資源として、様々な発展の可能性を發揮できる素地を有している。

こうしたことから、本地域（旧4市16町2村）では平成7年5月22日に地方拠点都市地域に指定（変更）をされたことを受け、平成9年3月28日に概ね10年間の基本計画を策定し、「日本海国土軸形成の中核となる広域交流都市圏の創造」を基本理念に、この実現に向けて13の拠点地区を設定し、中心都市と周辺地域の機能分担を図りながら、地域一体となった整備を促進してきた。

(2) 基本計画の見直し

今般、基本計画の策定から10年が経過したこと、また平成の大合併により本地域の構成市町村が4市16町2村から新たに4市3町に再編されたことから、従来の基本計画の達成状況や事業の進捗状況を整理するとともに、今後の出雲・宍道湖・中海地方拠点都市地域の方向性について検証し、基本計画の見直しを行うものである。

2. 地方拠点都市地域の概要

(1) 地方拠点都市地域の名称 出雲・宍道湖・中海地方拠点都市地域

(2) 中心都市名 松江市、出雲市

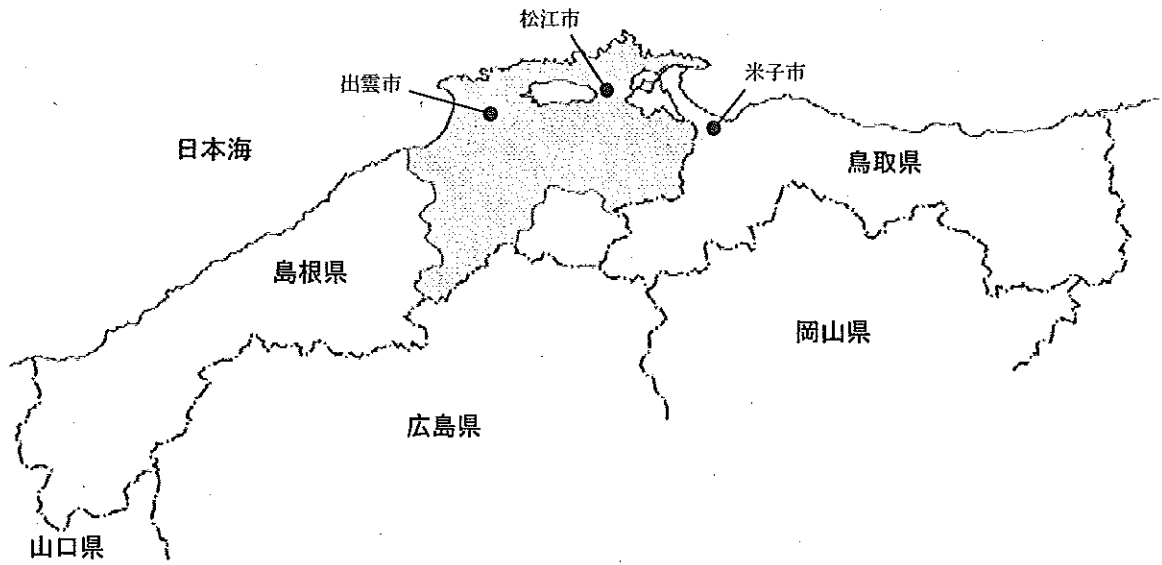
(3) 地方拠点都市地域の構成 4市3町（松江市、出雲市、安来市、雲南市、東出雲町、飯南町、斐川町）

表1 構成市町の人口、面積

市町村名	平成7年	平成12年		平成17年		面積 (k㎡)
	人口(人)	人口(人)	増減率(%)	人口(人)	増減率(%)	
松江市	195,353	199,289	2.0	196,603	△1.3	530.2
出雲市	146,214	146,960	0.5	146,307	△0.4	543.4
安来市	46,934	45,255	△3.6	43,839	△3.1	421.0
雲南市	48,248	46,323	△4.0	44,403	△4.1	553.4
東出雲町	11,365	12,275	8.0	14,193	15.6	42.6
飯南町	6,893	6,541	△5.1	5,979	△8.6	242.8
斐川町	25,787	26,816	4.0	27,444	2.3	80.6
計	480,794	483,459	0.6	478,768	△1.0	2,414.0

(資料：国勢調査)

(4) 位置図



(5) 圏域図

